

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和 4 年 3 月 1 日

事業所名: 児童発達支援事業所みつばちキッズ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		スペース的には人数に対する広さは確保していますが、利用人数により狭く感じる時は活動内容を工夫して対応しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		職員配置に関しては、配置基準を十分に満たしています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		施設自体はバリアフリーの構造になっています。個々の特性に応じて、視覚支援や声かけなどで子どもたちが居心地良く過ごせるように配慮しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		活動前、活動終了後には必ず換気、清掃、アルコール消毒を行い、清潔で居心地の良い空間を目指しています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		朝礼やミーティングなどで情報共有や振り返りをするようにしています。	全員で「現状確認」をし共通理解を深めた上で、さらに良い支援や業務ができるよう意見を出し合い、目標の「再確認」や「再設定」をしていきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートの集計結果は職員全員に周知しています	保護者の方からのご意見やアイデアなどは皆で考え、業務に活かせるようにしていきたいと思えます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公表しています。保護者の方には紙面にてお渡ししています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		業務に問題や課題などがあるときは法人の会議で報告しています。	第三者委員会からの指摘は今もところないのですが、サービスの向上のためにも専門機関など、外部からのアドバイスを頂けたらと思っています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		定期的にテーマを決め、外部講師による研修を実施しています。	次年度は「ペアトレ」、「ストレスマネジメント」、「アンガーマネジメント」、「マナー講座」、「発達支援」などの研修を予定しています。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		面談等で保護者の意向を十分に聞き、子どもの現状を踏まえた上で個別支援計画に反映させるようにしています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		独自のアセスメントを使用しています。	専門の先生に評価していただいた結果は全員で周知し、支援に活かせるように個別支援計画に盛り込んでいきます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者の方との面談や、相談支援事業所とのやりとりの中で、支援に関する意向やニーズを聞き取り、それに基づいて職員間で話し合い、支援目標を設定しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画に沿った支援を行なっています。定期的なモニタリングの他、日々の保護者の方とのやりとりの中で困り感があればその都度支援方法を考え、支援に生かすようにしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		年間の活動計画に沿って、担当が立案し、皆で具体的に活動を設定しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節の行事等は例年変わりますが、子どもたちの成長に合わせてプログラムを変えたりと努力しています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		モニタリングの後スタッフで会議をした上で、個々に寄り添った支援内容を計画しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼やミーティングなどでその日の活動内容を確認し合っています。変更等にも柔軟に対応できるようにしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		療育終了後、全員で振り返りをしています。意見を出し合い、次へ繋げていくよう努力しています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎日個別支援記録にてその日の様子や状態を記録しています。保護者の方や学校からの情報も共有するようにしています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行っています。支援の際に気づいたことなどはその都度保護者の方へ連絡し、支援の調整を行なっています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管、担当職員にて参画しています。必要時には学校の先生にも声をお掛けしています。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		随時行なっています。保育所等訪問支援事業も開始したので、より密な関係づくりをしていきたいと思っています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		主に看護師が中心となり連携を図っています。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		主に看護師が中心となり連携を図っています。直接のやりとりが必要な場合は、保護者の了承の下で行うようにしています。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要時には学校や幼稚園に赴き、情報共有や情報収集を行なっています。ご家族や各機関との連携を図り、不安のない移行支援を目指して取り組んでいます。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		主に看護師が中心となり連携を図っています。直接のやりとりが必要な場合は、保護者の了承の下で行うようにしています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今年度はコロナ禍の為公開療育への参加や他事業所の研修に参加できませんでした。例年は積極的に参加しています。今年度は主に電話などで連携を図っています。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年度はコロナ禍の為交流の場を設けることはできませんでした。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		地域の連絡会へ参加させていただきました。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		直接お会いできない保護者の方には電話などで情報を共有しています。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		悩み相談が主になっています。今年度はペアトレを全体研修に取り入れ知識を深めました。	次年度も研修に「ペアトレ」を取り入れ、保護者の方にさらに寄り添えるような支援を目指したいと思っています。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		見学时や契約時に説明を行なっています。必要時にはその都度対応させていただいております。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインの狙い、及び支援内容も個別支援計画の中で提示し、同意をいただいています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		じっくり話を傾聴し、一緒に考え一緒に解決できるように努力しています。保護者の方からの相談はもちろん、こちらの判断でお声かけをさせていただき場合もあります。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度もコロナ禍で開催することができませんでした。	保護者間の繋がりが希薄になっている気がするので、少人数・小グループでの開催を検討しています。(コロナ次第)
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合は苦情受付担当者から速やかに苦情解決責任者に報告・相談をし、問題が迅速に解決できるように努力しています。解決後は同じ問題が起こらないように、職員間で共有し、その要因を作らないように努めています。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回お便りを発行しています。活動報告や連絡事項、来月の予定などを記載し保護者の方へ周知しています。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		契約時に写真掲載承諾書をいただき、ホームページや外部への情報発信に細心の注意を払っています。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		視覚支援や声かけなどで活動の見通しを持ち、安心して過ごせる配慮をしています。	
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域にかかれた事業運営を図っているか	○		今年度はコロナ禍により交流の機会がありませんでしたが、例年は夏祭りやイベントなどで地域の方との交流を図っています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルを策定し、見えるところに張り出しています。	定期的にマニュアルに沿った訓練をおこないます。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練をし、いざという時に速やかな行動ができるようにしています。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		投薬依頼書を提出していただき、主に看護師が管理をさせていただきます。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時や年度が変わるときに確認しています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		小さなことでもヒヤリハットを作成し、同じ問題が起こらないように、職員間で共有し、その要因を作らないように努めています。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修に参加した職員が、職員会議やミーティングで全職員に周知するようにしています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		契約時に十分に説明し了承を得ています。個別支援計画所には記載していませんが、別文書(同意書)にて管理・保管しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)